

23T (にじゅうさんたんーんクラス) セッティング情報

バネ 1 2 3

F(フロント)黄色 黄色 青色

R(リア) 黄色 赤色 黄色

オイル #300 の3穴 (#400 も夏季ならあり)

タイヤ 4月頃 20度 24度 28度

5月頃 28度 32度

基本的に 32度

走っているうちに熱持つよ手で触って暖かく感じたら 32度だからね

例 朝雪 で寒い 時期 4月中頃と 11月中頃は HPI の 20度など

以上の情報を元にブラシレスモーター「京商/ヴルテックス 13T」を載せた TB-03 にあわせてみる

今現在

オイル#200 バネF(フロント) 青 R(リア)黄色 2穴

タイヤはミデアムナロー/スリック

次回テスト走行では

オイル#300 バネF 黄色/ R黄色 3穴 タイヤ 24度&28度 (32度そのうちゲット)

OP パーツより 32度のタイヤが必要のようです。

[ラジコンカー入門](#)

翌日



ということで、実際にやってみました。

タミヤのオレンジオイルが「#300」でした。

#400 はいっぱいあるのですが「#300」は残り 1 台分でした。

(次回は注文しなきゃ)

作業にかかると 3 穴のピストンが見当たりません(整理整頓しないとね) ということで、2 穴の 1 つの穴を大きくしてみます。電動ドリルの一番小さいドリル芯が 1.5mm 1 個空けてみた・・・「デカッ!」。思ったより穴がデカイので、2 穴の片方のみ加工します。2 穴「改」として作業終了(ドリル作業危険でした。専用リーマーがないのなら 3 穴を用意しましょう)。

かなりオイルの流れがよくなりすぎた気がします「#400」も次回試してみたいと思います。

その他、1 本のピストンがしびいので、シリンダー下部のシリコンゴム受け用プラパーツを加工します。

ピストン棒が他より太いのか入手した頃から調子悪かった事を思い出しました。

プラパーツのピストン穴の内径にサンドペーパーを突っ込みます(六角レンチ棒に丸めて(海苔巻きのノリのように))。

どうやら、スムーズに動くようになりました。

バネはタミヤ限定のホワイトに黄色印(黄色バネ同等)

ダンパーオイル交換 #200 から #300 へ

(数字が大きくなるとオイルが硬くなります)

タイヤは ソレックス 24 度から 28 度へ変更（本日テスト走行予定でしたが実車確保できず）

インナーゴムはゼノン グリーン（ミディアム）

ホイールはヨコモでした。